

学校評価 令和 7 年度

学校法人 高倉幼稚園

令和 7 年度

本年度の学校目標

今年度から認定こども園への移行により、今までの 1 号認定と新 2 号認定、新たに 2 号認定の園児が加わる
ることになり、これまでに取り組んできた生活面や教育面の目標を継続して充実させる

1. 安全対策・安全教育

防犯、不審者対策
防火防災に努める（避難訓練回数の増加・実施日を知らせず行う）
園内外で交通事故や連れ去りなどに合わないよう指導
感染予防対策の継続
バスの置き去り防止対策を実施
すり抜け・入り込みの防止対策
遊具の点検に努め、安全に遊べるようにする
性教育に関する絵本の読み聞かせをする

2. 非認知能力を高める教育

友達と仲良くできるなどの協調性、意欲や興味を持ち
物事に取り組み最後までやり遂げる力、自分で考え行動する力
問題に直面した時にすぐ諦めない気持ち、ある程度がまんできる
気持ちなどを養う
フリーデーを増やす
がんばりカードの活用（達成日の記入・保護者の意見及びサイン）

3. 行事・教育の取り組み

昨年度実施した行事・教育活動をさらに充実させ、コロナ禍以降
以上の高いレベルの幼児教育を目指す

学校評価の取り組み状況

1. 安全対策・安全教育

- ・ 5 月、6 月、9 月、11 月、12 月、3 月 避難訓練実施 防災頭巾着用
担任は避難用リュックを持って避難（避難用リュックの中身を確認）
- ・ 9 月 すり抜けの防止対策として大門に柵をつける
入り込みの防止対策として空室時は施錠する
- ・ 11 月 年長が消防署見学をして防火防災の学習をした
- ・ 手洗いと消毒の徹底 マスクは自由
- ・ インフルエンザ・風邪感染予防の為、食事の時パーテーションを使用
- ・ 12 月 園庭で交通安全教室を実施（大阪府交通安全協会）
年長全員が実際に横断歩道を左右確認して渡る練習やクイズで交通ルールを学ぶ
- ・ 行事の際、大型絵本や DVD で防犯・防災・交通ルール等の話をした

バスに関して

- ・ 職員間でバス送迎についての研修・確認を実施、事故・置き去りのないよう周知徹底

遊具に関して

- ・職員間で遊具の不具合を見つけ、相互間で確認し、業者に早いうちに修理を依頼する
(修理が終わるまでは使用禁止にし、修理後も再確認してから使用開始にする)

2. 「非認知能力」を高める教育

- ・フリーデーを実施 自分でしたい活動をきめ、活動した
- ・運動会や発表会の振り付けの一部分に、自分の表現したいポーズを自由に行う
- ・制作の作品に自由に考えて作ることに取り組んだ。
- ・がんばりカード メロディオン面 運動面(ストレッチ・なわとび等)
それぞれが目標をもって 友達と助け合いながら取り組んでいる

3. 行事・教育に対して新しい取り組み

- ・遠足 雨天でも決行できる場所選び実施
- ・6月27～28日 本年度も園内でお泊り保育を実施(年長)
(ゲーム・夕食・マジックショー・花火)
- ・制作展 9月末に実施
- ・運動会 熱中症予防の為11月上旬に実施 今年度は保護者の人数制限なし
- ・音楽会 12月に実施(年中・年長) 鍵盤ハーモニカは早くから指導できるようになった
歌も曲数を多く指導した
- ・発表会 2月
音楽会を12月に行ったので学年別に全クラス1日で実施
午前 満三歳児・年少・年中 午後 年長
本年度はオペレッタ・お遊戯・セリフありの劇を演じた
インフルエンザの流行もあり、学級閉鎖もあったが、予定通り行事が行えた
- ・その他の行事も見学人数を増やすことができた(指定席を含む)
- ・食育 夏野菜、さつまいもの栽培を通じて生長の観察をした
食育絵本の読み聞かせ「おなかのこびと」(都島区保健福祉センターより)
歯の講習(大阪市生涯歯科保健推進事業)
- ・生き物 アゲハ蝶の飼育により、幼虫→さなぎ→成虫の変化を知り、生き物
に対しての興味をもつことができた
チュウリップの球根を植え(11月)芽が出てきており、水やりと観察をしている
- ・文化 伝統文化や祝日、行事に関心を持てるように保育活動に取り入れた。
集会：子どもの日 セタまつり クリスマス会 ひなまつり
行事：高倉まつり お餅つき かるた会 コマ回し大会
祝日：ファミリーデー(両親へのプレゼント制作)
敬老の日(祖父母へ葉書の送付)
- ・交流 幼保小の連携として高倉小学校の1年生(11/19)2年生(2/20)との交流
内代小学校の6年生(12/8)との交流

令和7年度学校評価（委員）

① 安全対策・安全教育・バスの安全対策

A：13人 B：1人

- ・バスの到着がほぼ正確で安全に送って頂き感謝
- ・問題があった時の対応が早い
- ・すり抜けの対応が早くてよかった
- ・バスの「たすけてボタン」説明も子供に伝わっていてよかった

② 「非認知能力」を高める教育

A：10人 B：4人

- ・発表会の役決めも園児の意思を尊重して決めていただき喜んで取り組んでいた
- ・フリーデーでの様子を発信してほしい
- ・「がんばりカード」を喜んでいた
(友達頑張っている姿を見て一緒に頑張ろうとする姿を見ることができた)

③ 行事・教育に対しての取り組み

A：12人 B：2人

- ・お泊り保育の時間をもう少し長くてもよいのでは（友達と過ごす時間を増やしてほしい）
- ・年長でひらがなの学習は嬉しい
- ・委員に対する配慮がよかった
- ・親子で一緒に参加できるイベントを増やしてほしい（交流を兼ねて）
- ・発表会の席は去年より見やすかった
- ・高倉まつりの盆踊りはクラス別にしてほしい
- ・音楽界、できれば普段歌っている曲でいいので増やして聞かせてほしい
- ・フリーデーのアピール
- ・参観日の増加（子供の様子を知りたい、土曜参観があれば）

④ 来年取り組んだらよいと思われる学校目標

- ・長期休みの預かり代を時間を区切って安くしてほしい
- ・夏休みの「わくわくカレンダー」の復活

令和7年度学校評価（職員）

① 安全対策・安全教育・バスの安全対策

A：4人 B：10人 C：2人

- ・すり抜け発生から人数確認の意識が高まった（ホームクラス時の人数確認も）
- ・防犯についてもっと対策を考えた方がよい ・非通知の避難訓練は良かった
- ・感染症流行時のパーテーションは良かった ・転倒時に手をつく、ストップ遊びなどを習慣にする
- ・遊戯室に死角になるところがあるので対策が必要（運動場でも死角にならないような先生の配置）
- ・職員トイレの便座、保育室壁紙の修理

② 「非認知能力」を高める教育

A：3人 B：10人 C：3人

- ・言葉や気持ちの絵本の繰り返しの読み聞かせ ・マラソンカードを早い時期から取り組みたい
- ・がんばりカード保護者コメント欄があってよかった、自信にもつながっている
- ・フリーデーに取り組みが少なかった、年齢的なことも考えて取り組みたい
- ・フリーデーがその後の保育に活かせていない
- ・諦めない気持ち、我慢など忍耐力は年齢差によって難しい

③ 行事・教育に対しての取り組み

A：9人 B：6人 C：1人

- ・小学校との交流が増えて、就学への期待と不安解消に役立った
- ・支援の子どもが増えているので行事の内容を考えたい
- ・子どもたちの個性のバランスを考慮して行事に取り組みたい
- ・クラス数が少ないので学年での取り組みや協力がしやすかった
- ・当番時の自己紹介で発表力が身についた ・様々な行事でいろいろな経験が出来た
- ・フリーの先生、発表会での他組のお手伝いが多い

④ 来年取り組んだらよいと思われる学校目標

- ・先生個人の保育引き出しを増やして欲しい ・園外への避難訓練 ・怪我防止のための柔軟体操
- ・収穫した野菜でかんたんクッキングをしたい ・非認知能力から自信につながる保育
- ・安全でこせいを活かせる保育 ・不審者対策、防犯対策
- ・一学期から楽器に触れる